

06.MoMA・グラウンド・ゼロ



—MoMA—

日本では谷口吉生氏設計で有名なMoMAは、1928年にモダンアートに特化した美術館としてオープンした。著名建築家により増築を繰り返しているが、一貫して芸術世界の中心であり、話題性の作品が集まる場所として親しまれている。展示ギャラリーとオフィス棟が中庭を囲む配棟となっており、都市的スケール感とのバランスが図られ、また内部のボリューム・空間構成もうまく分節され、演出されていた。その佇まいは古典美術を扱っているメトロポリタン美術館とは対比的であった。

—グラウンド・ゼロ—

広義には「爆心地」の意味を持つが、現在では9.11アメリカ同時多発テロによって崩壊したワールドトレードセンター跡地を指す。跡地には滝の慰霊碑が有り、滝の音とともに静寂な雰囲気があたりを支配していた。当時、亡くなった方の関係性に基づきレイアウトされた名前が刻み込まれたプレートを前に冥福をお祈り。

将来、周辺一帯は再開発され、現在再建中のフリーダムタワーも完成に近づいている。新しい希望に期待しつつも、改めてご冥福をお祈り。(小柳 実)